

情報化施工研修会のご案内 ～ ICT建設機械の实地研修 ～

社団法人 日本建設機械化協会

ICTを活用した新しい施工技術である情報化施工は、施工品質の向上や熟練度に左右されない高い精度の施工などを実現する方法として、更なる普及が期待されています。昨年7月、情報化施工の普及方策として、国土交通省が設置した『情報化施工推進会議』は、「情報化施工推進戦略」を提言しましたが、その中でも「人材育成」が非常に重要であることを指摘しています。

(社)日本建設機械化協会は、3次元データを利用した建設機械制御に関する実践的な教育により、情報化施工に対応できる技術者を育成することを目的として、昨年7月より「情報化施工研修会」を開催しております。今回の研修会は下記日程で実施することとしておりますので、研修生の募集についてご案内申し上げます。

記

1. 開催日： 平成21年 5月21日(木)～22日(金)
(以降、7月16日(木)～17日(金)、9月10日(木)～11日(金)の開催を予定。開催日の追加・変更など最新情報については当協会ホームページにてご確認ください。)
2. 場 所：(社)日本建設機械化協会施工技術総合研究所 (静岡県富士市大淵3154) 『情報化施工・安全教育研修センター』
3. 主 催：社団法人 日本建設機械化協会
4. 対 象：建設現場管理者、建設機械オペレーター、その他マシンコントロールの体験あるいは習得を希望する方。(实地研修は道路路盤工で実施)
5. 研修会のコース

コース名	研 修 目 標	受 講 資 格	受 講 費 用
体験コース (開催期間の初日1日) 定員:20名	マシンコントロール(MC)を用いた施工の概要(システム構成、運用)を把握する マシンコントロール(MC)用データを使用した実機施工を試乗体験する	特になし (「車両系建設機械(整地・運搬・積み込み用及び掘削用)運転技能講習」修了者であれば、施工機械の運転体験が可能)	<u>20,000円/人</u>
実務コース (2日間) CPDS認定研修(13unit) 定員:20名	設計図面を読みMC用データ作成をマスターする 測量データを利用しデータ作成、出来形管理の基本を習得する 実機を用いた実習によりMC施工の基本を習得する	「車両系建設機械(整地・運搬・積み込み用及び掘削用)運転技能講習」の修了者 パソコン(エクセルなど)操作経験がある者	<u>88,000円/人</u> 研修用パソコンの利用(一人1台) 「研修修了証」を発行

- ・体験コースを既に受講した方が**実務コースを再受講する場合、68,000円/人**で受講できます。
- ・現時点で日程が決まっている研修会では、トプコン社製のMCシステムを使用する予定です。
- ・受講費用には、建機・機材のレンタル費、パソコンの利用、傷害保険、テキストなどの費用が含まれています。宿泊費、食事代は含みません。また、主要箇所へのバス送迎を予定しております。
- ・ヘルメット、安全チョッキは当方で準備します。なお、実習の際は安全靴の着用をお願いします。

6. 研修カリキュラム (カリキュラムは変更する場合があります)

	第1日目(午前) (9:30 ~ 受付)	第1日目(午前) (9:30 ~ 受付)	第2日目(午前)			
体験 コース	9:45 ~ 10:00 挨拶とお願い	9:45 ~ 12:00 「体験コース」と同様の 内容で実施	8:30 ~ 9:00 昨日の復習			
	10:00 ~ 10:30 情報化施工の動向		9:00 ~ 12:00 MC用データ作成(2) (3次元路線データの 作成方法)			
	10:30 ~ 11:00 「マシンコントロールと は?」					
	11:00 ~ 12:00 MC用データ作成の概要 (ソフトの紹介、必要情 報、データ構造、利用方 法)					
	第1日目(午後)			第2日目(午後)		
	13:00 ~ 13:30 MC体験説明			13:00 ~ 13:30 MCデータ作成の流れ	13:00 ~ 14:00 マシンコントロールの ハード設定	
MC体験 グレーダ ブルドーザ 出来形管理	13:30 ~ 14:00 設計図面の見方	14:00 ~ 16:00 作成したMC用データ による施工実習 グレーダ ブルドーザ 出来形管理				
	14:00 ~ 15:00 測量基礎とデータの 利用					
	15:00 ~ 17:00 MC用データ作成 (1) (三角メッシュデータ 作成方法)					
16:00 ~ 16:30 質疑、終了		16:00 ~ 16:30 質疑、研修終了証				

7. 講師

- ・日本建設機械化協会 情報化施工委員会 ・施工技術総合研究所
- ・その他、施工会社、建設機械メーカー、測量器械メーカーなどの専門家



受講風景



実地研修場所全景

協力会社：本研修は以下の会社の協力のもとで実施しております。
 (株)小松製作所、西尾レントオール(株)、(株)トプコン、
 (株)ニコン・トリンプル、ライカジオシステムズ(株)、オートデスク(株)

(参考) 宿泊先の紹介

- 1) 富士ハイツ 富士市大淵 1 1 5 電話 0545-35-2311 FAX 0545-35-2315
- 2) ビジネスホテル中島 富士市中島 3 5 2 電話 0545-61-0297 FAX 0545-63-5204

8. お申込み先：(社)日本建設機械化協会 施工技術総合研究所(<http://www.cmi.or.jp/>)
〒417-0801 静岡県富士市大淵3154
f a x : 0545-35-3719 メール：joho-kenshu@cmi.or.jp

参加申込書（HPからダウンロードできます）に必要事項をご記入の上、郵送、Faxまたはメールにてお申込み下さい。

開催日1週間前をもって締切とします。申込み受付後、確認メールを送付致します。

9. お問合せ先：(社)日本建設機械化協会（担当：藤原）
〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5-8（機械振興会館）
電話：03-3433-1501 f a x : 03-3432-0289
又は、(社)日本建設機械化協会 施工技術総合研究所
電話：0545-35-0212（担当：研究第三部 上石、総務部 引地）
企業単位で研修を行いたいなどのご要望があれば、別途ご相談下さい。

「情報化施工研修会」参加申込書

2009年 月 日

No. _____

（フリガナ） 参加者氏名				（年齢： 才）
機関名(会社名) 所属・役職				
連絡先住所	〒			
	TEL		FAX	
E-mail				
希望コース	希望のコースに お付け下さい。 1. 体験コース（20,000円/人） 2. 実務コース（88,000円/人） 3. 実務コース(再受講)（68,000円/人）			
受講資格の確認	どちらかに お付け下さい。 1) 「車両系建設機械運転技能講習（整地・運搬・積み込み用及び掘削用）」 の修了 ・ 済 ・ 未 2) パソコン（エクセル等）経験 ・ あり ・ なし			
請求書	どちらかに お付け下さい。 必要 ・ 不要 通			
	その他必要な送付書類（見積書、領収書等）をご記入下さい。			
送金日	あらかじめお分かりでしたらご記入下さい。 月 日 銀行 支店より送金			

申込の人数が少ない場合、中止する場合があります。また、定員オーバーなどの場合、受付をお断りする場合もありますので、予めご了承ください。